

スプリングセミナー

経営学部 3年 久保田 媛子

私は今回が初めての海外だったため、行く前は少し緊張の気持ちもありましたが、ワクワクの気持ちがいっぱいでした。

英語が苦手な方だった自分は一日目のホストファミリーとの会話や二日目の大学でのテストなどがあまり思うようにできず、日本で普通に春休みを過ごしていれば良かったと少し後悔していました。

しかし、オーストラリアに住む人々の優しさや一緒に参加した城西生と仲良くなれことで二週間を有意義に過ごすことが出来ました。

オーストラリアの夏は三十度を超えてもカラッとしていて、夜は二十時くらいまで明るかったので過ごしやすい環境でしたが、ショッピングモールやカフェなどが基本的に六時くらいから閉まる場所がほとんどで、ゆっくり見ているとお店が閉まり、夜ご飯のお店を探したりすることが大変でした。

しかし、そのような環境が、オーストラリアに住む人々の心の余裕を作り、家族との時間を大切にすることに繋がっているのかなと思うととても素敵な国だと感じました。



オーストラリアはどの景色を写しても、絵になる風景が並んでいました。大学の前にも大きな芝生の広場があり、そこでお昼ご飯を食べたり、放課後そこに座って友達と過ごしたりしました。また、オーストラリアはカフェが多く、大学近くにも沢山のカフェがあり、毎日色々なカフェに行くことが出来てとても楽しかったです。

オーストラリアの食べ物だけでなく、タイや日本などの料理のお店も沢山ありました。どのお店に行っても、私の曖昧な英語に嫌な顔ひとつせず素敵な笑顔で対応してくれたので、料理が美味しいだけでなく気持ちまでも幸せになりました。オーストラリアには様々な国の人が集まり、過ごしやすい国として挙げられる理由がよく分かりました。

ホストファミリーも私が理解出来るように説明し、私の不慣れな英語を頑張って理解しようとしてくれました。大学の先生たちも楽しみながら授業を教えてくれたので、最初はほぼ何を言ってるのか分からなかった英語も、毎日英語だけの日常を過ごしていくうちに、自然と耳が少しずつ慣れていき、理解も出来るように成長しました。

このスプリングセミナーを通して、自分の英語力を高めてもっと沢山の国に行き、様々な国の文化や環境に触れていきたいと思う気持ちが強くなりました。オーストラリアにもまた行って、ホストファミリーにもぜひまた会いたいと思いました。

